2026年11月11日

各　　位

会 社 名　ダイダン株式会社
代表者名　代表取締役社長執行役員　山中康宏
（コード番号：1980　東証プライム）
問合せ先　取締役上席執行役員 CIO 兼業務本部長　佐々木洋二
（TEL　06－6447－8003）
（URL　https://www.daidan.co.jp/）

2027年３月期業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2027年３月期（2026年４月１日～2027年３月31日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正

（１）2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	265,000	36,000	36,500	27,300	211.42
今回修正予想（B）	265,000	42,000	42,500	30,000	231.73
増減額（B－A）	0	6,000	6,000	2,700	―
増減率（％）	0.0	16.7	16.4	9.9	―
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	256,228	34,479	35,770	26,772	207.33

（２）2027年３月期通期個別業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	240,000	35,500	36,000	27,000	209.09
今回修正予想（B）	240,000	41,500	42,000	29,700	229.42
増減額（B－A）	0	6,000	6,000	2,700	―
増減率（％）	0.0	16.9	16.7	10.0	―
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	229,352	33,808	35,154	26,289	203.59

（３）修正の理由

連結業績予想の修正理由につきましては、次のとおりであります。

受注高は、引き続き好調に推移している国内の受注状況を受け、直近の公表の 360,000 百万円から 50,000 百万円増の 410,000 百万円となる見通しです。

上記の受注高の増加は、翌期以降に進捗する工事の受注によるものであるため、売上高は、直近の公表の 265,000 百万円から変更はありません。

営業利益は、工事の利益改善が期首の想定より上振れる見込みであることなどにより、直近の公表の 36,000 百万円から 6,000 百万円増の 42,000 百万円となる見通しです。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益の上振れなどにより、当初予想を上回る見込みです。

個別業績予想の修正理由につきましては、連結業績予想の修正と同様の理由により修正しております。

（ご参考）2027 年３月期通期　受注高予想（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	連結受注高	個別受注高
	百万円	百万円
前回発表予想（A）	360,000	325,000
今回修正予想（B）	410,000	375,000
増減額（B－A）	50,000	50,000
増減率（％）	13.9	15.4
（ご参考）前期実績（2026 年３月期）	353,102	319,927

２．配当予想の修正

基準日	第２四半期末	期末	合計
前回予想 ＜2026 年５月 13 日＞		43 円 00 銭	85 円 00 銭
今回修正予想		51 円 00 銭	93 円 00 銭
当期実績	42 円 00 銭		
（ご参考）前期実績 2026 年３月期	82 円 00 銭	56 円 00 銭	－

（注）当社は、2026 年１月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っております。
2026 年３月期の第２四半期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
2026 年３月期の１株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「－」として記載しております。当該株式分割が 2026 年３月期の期首に行われたと仮定した場合、１株当たり中間配当金は 27 円 33 銭、１株当たり期末配当金は 56 円 00 銭となり、年間配当金合計は 83 円 33 銭となります。

当社は、健全な財務体質の構築に努めると共に、経営上の最重要施策である株主への利益還元を進めており、「配当性向 40％以上かつ純資産配当率（DOE）4.8％を下限とすること」を配当方針としております。

この方針に基づき、上記業績予想の通り、2027 年３月期の業績見通しが直近の配当予想公表時における予想値を上回ること等を勘案し、期末配当金を前回予想の１株当たり 43 円から８円引き上げ 51 円に修正いたします。この結果、年間配当金は 85 円から 93 円となります。

なお、期末配当金は、2027 年６月開催予定の第 98 回定時株主総会の決議を経て正式に決定する予定です。

（注）上記の予想の修正につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、業績予想数値と異なる場合があります。

以上